

ジャングリア沖縄、バリアフリー取組について

内閣府沖縄総合事務局 運輸部
株式会社ジャパンエンターテイメント

沖縄における移動等円滑化の推進を図るため、令和7年9月に第7回移動等円滑化評価会議沖縄分科会を対面・オンラインのハイブリッド方式にて開催。

《第7回移動等円滑化会議沖縄分科会 概要》

1. 沖縄における移動等円滑化の進捗状況について
バリアフリー法に基づく基本方針に定められた整備目標の達成に向け、引き続き移動等円滑化を推進していくことを確認

2. 沖縄総合事務局の取組みについて
当局において今年度予定しているバリアフリー教室や自治体へのプロモート活動等について報告

3. 建築物バリアフリー化の取組みについて
バリアフリー法の建築物分野について説明し、実事例や支援事業について確認

（上記1～3は事務局より報告）

4. 美栄橋公園リニューアル完了とバリアフリー化について
（那覇市 都市みらい部 公園管理課より）
那覇市のバリアフリー基本構想における取組として、重点整備地区内に位置する美栄橋公園のバリアフリー化と全面的なリニューアル完了について報告

5. ヘルプマーク等の啓発活動について
（公益社団法人 沖縄県手をつなぐ育成会 田中寛より）
目視にて障害特性等の判断が難しい人の為の「ヘルプマーク」、「ヘルプカード」について周知及び啓発活動への協力呼びかけ

＜参加委員から頂いた主なご意見＞

- ・車椅子利用者にとって、ゆいレールのホームと車両の段差・隙間は依然として課題であり、今後の継続的な解消努力をお願いしたい。
- ・視覚障害者にとって、バスのドアが開いている間、系統・行き先の音声案内がされていると非常にわかりやすいため、全バスで導入してほしい。
- ・バス停の名称について、ホテル名など地名の入っていない名称が増えていくと、視覚障害者はどこに来ているかわからなくなるので地名を含めたバス停の名称にしてほしい。
- ・バス停名が変わった場合は文字情報・音声情報など視覚・聴覚それぞれの障害に応じた告知を行ってほしい。
- ・首里城では視覚情報が少なく、案内表示も位置が低く、人ごみの中では見えにくいので目線に合わせて案内を設置してほしい。
- ・ジャングルシアではどのようなバリアフリーの取組を行っているのか、情報提供をしてほしい。



【分科会の様子】

第7回移動等円滑化評価会議沖縄分科会の委員から頂いたご意見がもとで、(株)ジャパンエンターテイメントご協力により、ジャングリア沖縄のバリアフリー取組の現状把握のため、令和8年2月に評価会委員(当事者団体)ご参加のパーク内視察を行った。

【主 催】沖縄総合事務局 運輸部企画室
【協 力】株式会社ジャパンエンターテイメント
【日 時】令和8年2月26日(木)13:30~16:00
【場 所】ジャングリア沖縄
【行 程】13:30~16:00
【参加者】NPO法人 エンパワメント沖縄
NPO法人 沖縄県脊髄損傷者協会
北部自立生活センター希輝々(きらら)
社会福祉法人 沖縄県視覚障害者福祉協会
一般社団法人 沖縄県聴覚障害者協会
公益社団法人 沖縄県手をつなぐ育成会
沖縄県発達障害者支援センター



集合写真



現地説明



アトラクション視察



パーク内視察

いただいたご意見①

沖縄県聴覚障害者協会

・アトラクション体験にて適切な案内がなく、体験するまで時間がかかりスムーズな体験提供ができなかったなど聴覚障害者の声を聞いている。これからはスタッフ対象に障がい者対応マニュアル作成、実習・研修などを進めて、たくさんの障がい者が笑顔で楽しめるジャングリアになってもらいたい

沖縄県視覚障害者福祉協会

- ・パーク内では音楽だけでなく虫の声も常に流れており、ジャングルの中にいるかのような臨場感があった
- ・各所にキャストの方が立っていて、積極的に声かけがあり安心感があった
- ・トイレには点字表示が設置されていてよかった
- ・アトラクションも、介助者と一緒であれば視覚障害者も十分に楽しめると感じた
- ・パーク入口インターホンに点字誤記があった。また、インターホンの存在事態が分かりにくい配置だった
- ・階段への警告ブロックの設置されていない箇所があった。
- ・レストランがある建物のらせん階段手すりにも階数表示等の点字がなかった
- ・安全対策階段を下りている途中に看板のようなものが突き出しており、接触の危険を感じた。
- ・各所に、視覚障害者が触って理解できる案内板(触地図)を設置してほしい。
- ・アトラクションについて、触って分かる模型を設置していただけると、具体的なイメージができ楽しみが広がる
- ・レストランではメニュー表に点字版、拡大文字版、QRコードを設置してほしい
- ・県外の視覚障害者から、沖縄の観光地についてよく問い合わせがある。ジャングリアは、事前にパーク案内の予約をすればスタッフが対応してくれるか、確認しておきたい。

いただいたご意見②

沖縄県発達障害者支援センター

- ・聴覚過敏のある方向けに、イヤーマフなどの持参をホームページ等で案内してほしい
- ・アトラクションの内容が事前にわかる動画(字幕付き)があるといい
- ・パーク内に「カームダウンスペース」があるといい

その他(現地で参加団体の皆様からヒアリングした意見)

- ・受付に手話通訳者や、点字案内、視覚障害者用QRコード(スマホ読み取り)がほしい
- ・スタッフが簡単な手話(ありがとう、おつかれさま、など)ができるといい
- ・障害特性の違いごとにスタッフ研修を実施いただければ理解が促進される
- ・デジタルサイネージ設置(多言語対応、逃げるバリアフリー、現在位置把握)を希望する
- ・案内所、救護室などの施設案内板について、わかりやすくしてほしい(ピクトグラム案内、ひらがな表記、英語だけでは無く日本語併記)
- ・パーク内のクールダウンスペースは引き戸でなくスライドドアがいい
- ・アトラクションにおける音声情報を文字情報にするアプリ(端末利用)を活用できないか
- ・パーク内のバリアフリースイレはすばらしい。オストメイトも設備されておりよく考えられていると思った。
- ・電動車いすの貸出しがあるといい。
- ・合理的配慮についてはパーク従業員の負担加重にならないような工夫も必要と考える

ご意見を踏まえてのご連絡

((株)ジャパンエンターテイメント ご担当者様から)

- ・身体障害者様向けのパーク案内予約についてご意見いただきありがとうございます。ご来場の前にジャングリア沖縄へお問い合わせいただけますと、ご配慮について個別にご検討させていただきます。
- ・カームダウンスペースの設置についてご意見いただきありがとうございます。施設整備については今後のご検討とさせていただきますが、疲れやすい方など静かな場所で人の視線を気にせず休めるスペースのご希望について、ご来場の前にジャングリア沖縄へお問い合わせ下さい。ご配慮についてご検討させていただきます。
- ・従業員向けの障害者対応の実習や研修の開催についてご意見いただきありがとうございます。令和8年7月16日にバリアフリーネットワーク会議の親川様を講師にお招きし、ジャングリア沖縄の従業員を対象としたバリアフリー講習会・体験会を行いました。今後も機会を見て、障害者や高齢者のお客様ご対応に関する講習会を開催していきます。
- ・先日、沖縄総合事務局運輸部企画室経由にて評価会委員(当事者団体)向けにジャングリア沖縄の公式サイト更新にかかるアドバイス拝受のご協力依頼をいたしました。その後、ご協力賛同の委員からご意見承り、令和8年8月6日にジャングリア沖縄のホームページを更新いたしました。これまではホームページ外で案内していたバリアフリーサービスガイドをホームページ内からご案内できるようにしております。これからも皆様からご意見を承り、公式サイトでのよりよいご案内方法など向上を目指してまいります。

(株)ジャパンエンターテイメントの依頼により、NPO法人バリアフリーネットワーク会議は7月16日に現地視察・バリアフリー講習会・体験会を行った。

【主 催】株式会社ジャパンエンターテイメント
【講 師】NPO法人バリアフリーネットワーク会議 親川氏
【日 時】令和8年7月16日(木)11:00～15:00
【場 所】ジャングリア沖縄(現地確認)
ビジネスセンター棟カフェテリア(バリアフリー講習会)
【行 程】11:00～12:00 現地確認
13:00～14:00 バリアフリー講習会
14:00～15:00 障害者・高齢者体験会
【対象者】ジャングリア沖縄 従業員



現地確認



講習会(講師:親川氏)



高齢者体験



車いす体験

令和7年9月開催の第7回移動等円滑化評価会議沖縄分科会にて委員から頂いたご意見により、令和8年2月開催のジャングリアバリアフリー視察へつながり、さらに令和8年7月にはジャングリア沖縄従業員対象のバリアフリー講習会へつながった。

ご静聴ありがとうございました。